

事業シート(令和3年度予算)

03\_ブランド戦略課\_1

事業名	20940 東京事務所運営事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	・飛騨高山ブランドの大都市圏や海外への販路開拓を強化するとともに、どこにいても飛騨高山ブランド商品が購入できるeコマース(ネット通販、ネットショップ、インターネット通販など)の仕組みを構築します。 ・市役所及び関連機関が主体(企画・運営)となって、飛騨高山ブランドをPRする展示会などを大都市圏で開催します。
			款	2 総務費		まちづくり戦略			
			項	1 総務管理費					
			目	9 企画費		根拠計画			
担当課	企画部 ブランド戦略課	内線	2278						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏における日常的な活動拠点の確保、情報収集・発信機能の強化</li> <li>・国内外での地場産品の販路拡大、飛騨高山ブランドの強化</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京事務所を設置し、府省や関係団体等との連絡調整を行うほか、情報収集及びシティセールスその他の市政推進に資する活動を行う</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		9,074	7,996	9,070		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(職員派遣事業雑入)		210			
一般財源		9,074	7,786	9,070		
個票枝番	主な事業内容					
	運営費	4,874	3,796	4,870		
	政策顧問の設置	4,200	4,200	4,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		9,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,057	9,070	9,070	0	
9,057	9,070	9,070	0	
査定額	説明			
4,870				
4,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客促進関係 イベントでの誘客PR(7回)、メディアでの情報発信(4件)、市内旅行事業者の首都圏活動支援など</li> <li>・物販支援関係 シェフ等招へい(2件)、販路開拓支援及び物販イベント支援(11件)など</li> <li>・交流促進関係 大学ゼミ合宿誘致(1件)、移住相談、東京オリンピック・パラリンピックホストタウン交流推進、在京の飛騨地域出身者との人脈拡大など</li> <li>・市担当課業務支援 各課の首都圏業務の支援(51件)、戦略派遣職員の業務支援など</li> <li>・政策顧問 ブランド戦略・行政改革・地方創生等の重要政策推進に関する市長・関係部署等への指導や助言、人脈の仲介や情報収集など(延べ111回)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京事務所は、職員が東京に駐在することの時間的・場所的な優位性を生かし、市の様々な担当課と連携し主体的かつ機動的に各種営業を行うことで成果を上げるとともに、市担当課の首都圏業務の連絡調整窓口として幅広く機能している。</li> <li>・政策顧問は、高度な知見を生かして各種施策に適切な助言を行い、効果的な施策展開を促すとともに、豊富な人脈を生かして国・関係機関・民間との橋渡し役として各種調整を担っていただいている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・東京事務所の運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

03\_ブランド戦略課\_1

20940

事業シート(令和3年度予算)

03.ブランド戦略課 2

事業名	21550 飛騨高山ブランド戦略推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・メイド・バイ飛騨高山認証制度を推進し、商品の付加価値を高めるとともに、新たな商品・製品を創出する試みを支援します。 ・飛騨高山ブランドの大都市圏や海外への販路開拓を強化するとともに、どこにいても飛騨高山ブランド商品が購入できるeコマース(ネット通販、ネットショップ、インターネット通販など)の仕組みを構築します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	総務管理費	根拠計画	飛騨高山ブランド戦略				
			目	15	ブランド戦略推進費						
担当課	企画部 ブランド戦略課	内線	2278								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山ブランドコンセプト「飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしが生み出す本物それが『飛騨高山ブランド』」に基づき、市内の事業者や団体等の飛騨高山ならではの商品やサービスのブランド化の取り組みを支援するとともに、飛騨高山の有する様々な魅力や価値を市民や事業者とともに再評価し、磨き上げることで、飛騨高山に対する誇りの醸成や地域経済と地場産業の活性化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山ブランドコンセプトに基づいたインナーブランディングの推進</li> <li>外部有識者を活用し、ブランド戦略およびメイド・バイ飛騨高山認証制度の運用</li> <li>地域団体商標制度を活用したブランド展開事業または地域ブランド確立に向けた新商品開発・販路開拓事業等に対して補助金を交付</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等	主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	H31	R2		増減 (b)-(a)		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
歳出事業費 (職員人件費を除く)	27,920	15,517	31,130			
特定財源						
国費 ( )						
県費 ( 中小企業販路開拓等支援事業費補助金 1/2 等 )	2,000	2,340	2,000			
その他 ( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	1,700	1,400	200			
一般財源	24,220	11,777	28,930			
個票枝番	主な事業内容					
	経済観光アドバイザー	1,650	1,128	1,980		
	飛騨高山ブランド戦略会議等	720	219	720		
	インナーブランディングの推進	4,540	3,748	12,630		
	新商品開発、見本市出展等のブランド展開に対する支援	18,300	9,579	15,800		
	聖火リレーPR事業	2,710	694			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		24,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
24,195	21,160	21,160	△ 9,970	
2,000	2,000	2,000	0	
22,195	19,160	19,160	△ 9,770	
査定額	説明			
1,980				
550				
5,330	デジタルアーカイブ事業(映像等記録作成)、メイド・バイ飛騨高山認証制度ほか			
13,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山ブランド戦略の見直し</li> <li>飛騨高山ブランド戦略推進本部会議の開催 2回</li> <li>飛騨高山ブランド戦略会議の開催 3回</li> <li>ブランド確立計画に基づく海外での展示会出品事業及びメイド・バイ飛騨高山認証産品のイベント開催などに対して支援(5件 1,279千円)</li> <li>地場産業の販路開拓に対する支援(2件 8,300千円)</li> <li>飛騨高山ブランドフォーラム、セミナー、研修会の開催(5回 339人参加)</li> <li>メイド・バイ飛騨高山認証制度を運用し、7産品を認証した。</li> <li>東京2020オリンピック聖火リレーのPR事業用懸垂幕等の作成</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山ブランド戦略の見直しを行い、今後重視していく取り組みを具体的に盛り込んだ。</li> <li>飛騨高山ブランドフォーラム開催とあわせ、経済観光アドバイザーや市内事業者とともに、まちづくりについて高校生と語る会を実施した。</li> <li>経済観光アドバイザーを活用し、高山市の域外資本対策における助言をいただき、産業振興基本条例の見直しに反映することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山ブランド戦略に基づき、関係部局と連携しながら市民・事業者とともに、飛騨高山ブランドの確立を図っていく。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・インナーブランディング事業の促進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

03.ブランド戦略課 2

21550

事業シート(令和3年度予算)

03.ブランド戦略課.3

事業名	21555 飛騨高山応援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信	
			項	1	総務管理費		根拠計画			
			目	15	ブランド戦略推進費					
担当課	企画部 ブランド戦略課	内線	2278							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客や移住者の増加及び地場産品の消費拡大等を図る。	概要	・会員の増加を狙い、効果的な広告等を実施する。 ・観光や産品などの各種情報を提供し、会員による飛騨高山ブランドの発信に繋げる。 ・市内見学会や交流会を実施する。 ・外部人材の活用による飛騨高山ブランドの発信に繋げる。
----	-----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	6,110	2,232	3,170			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	400	400	100			
一般財源	5,710	1,832	3,070			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山「めでたの会」のPR	1,690	1,667	1,600		
	会員市内見学会、意見交換会	430	66	420		
	飛騨高山「めでたの会」会員交流会	490	359	800		
	飛騨高山アンバサダーの設置	500	140	350		
	飛騨高山応援活動に対する助成	3,000	0			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		3,100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,361	2,880	2,880	△ 290	
3,361	2,880	2,880	△ 190	
査定額	説明			
1,600	会員募集チラシ等			
340	市内見学会、意見交換会			
640	めでたの会交流会(東京、名古屋、大阪)			
300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員募集のためのチラシ作成、フェイスブック広告を実施</li> <li>・特別会員を対象とした市内見学会を実施(1回)</li> <li>・特別会員、サポート会員との都市部での交流会を実施(関東、中部)</li> <li>・特別会員やサポート会員に施設優待券付きの名刺や会報誌を配布</li> <li>・フェイスブックによる各種情報発信の実施</li> <li>・特別会員87名、サポート会員178名、一般会員約33,000名 計33,265名</li> <li>・飛騨高山アンバサダーの委嘱 3名</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS等を活用し高山の魅力を発信することで、会員数の増加を図った。</li> <li>・特別会員を対象とした市内見学会は、会員相互の親交を深めるとともに、地域の取り組みや課題を知ってもらい、情報発信や意見をいただく機会となっている。</li> <li>・飛騨高山アンバサダーに3名を委嘱し、飛騨高山ブランドの魅力・価値を発信していただいた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる飛騨高山ブランドの発信と会員との関係深化を図る。</li> <li>・飛騨高山アンバサダーを活用し、飛騨高山の魅力や価値の発信力を高める。</li> <li>・飛騨高山応援活動補助金(飛騨高山宿泊促進事業補助金)により経済活動と地域の活性化を促すとともに、本市を応援してくれる方との関係を一層深める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	高山市公式ファンクラブ飛騨高山「めでたの会」の運営等に必要経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

03.ブランド戦略課.3

事業シート(令和3年度予算)

事業名	21570 移住交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・国内外の大学生などのUターン、高山市出身者のUターン、元気な熟年層(担い手・起業家候補)の移住促進などに取り組みます。 ・関係人口(高山市に関りを持ち、短時間でも移住する人口=大学生、企業インターンシップ、研究者、他)増加による地域活性化を目指します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	総務管理費	根拠計画					
			目	15	ブランド戦略推進費						
担当課	企画部 ブランド戦略課	内線	2278								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・都市住民の移住を促進し、都市住民と地域住民との交流の場を増加させ、移住者の知識、経験等を活かした新たな地域づくりによって地域力の向上を図る。	概要	・移住相談窓口の設置 ・助成事業(住宅支援、就農移住支援) ・効果的なPR活動を展開 ・ふるさと暮らし体験施設「秋神の家」の運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
新規移住者数(年間)	361人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	16,528	9,530	13,660			
特定財源						
国費( )						
県費(ふるさと暮らし・移住促進事業費 1/3 等)	8,000	1,666	2,000			
その他(財産収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	514	437	614			
一般財源	8,014	7,427	11,046			
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと体験住宅の活用	1,183	1,001	1,310		
	移住者の家賃、空き家の取得・改修に対する支援	8,000	8,257	8,000		
	東京23区からの移住に対する支援(移住者の就業に対する支援)	7,045	0	2,000		
	飛騨地域3市1村連携による移住・定住促進			2,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		15,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,701	12,970	12,970	△ 690	
3,721	1,527	1,527	△ 473	
514	514	514	△ 100	
11,466	10,929	10,929	△ 117	
査定額	説明			
1,210				
9,000				
1,000				
1,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・移住相談会、セミナーでの移住相談の実施(名古屋2回) ・飛騨高山ふるさと暮らし・移住促進事業補助金の交付(家賃補助22件、取得・改修6件) ・ふるさと体験施設「秋神の家」の利用(19世帯53人) ・移住者向け空き家バンクの活用(成約件数5件)
評価等	・移住実績は361人となり昨年より増加した。 ・県外からの移住者は254人となり、県内市町村では2年連続で最多となった。 ・東京圏からの移住支援金については、条件に該当する申請者がいなかったことにより、実績は0件であった。
次年度以降の考え方(担当課)	・人口減少や少子高齢化社会への対応に加え、働き方の変化や関係人口の創出など、新型コロナウイルス感染症の対応も踏まえた移住戦略を策定し、総合的な移住支援に取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	移住者の家賃、空き家の取得・改修に対する支援など、移住定住の促進に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和3年度予算)

03.ブランド戦略課 5

事業名	21580	ふるさと寄附推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	・企業版ふるさと納税制度(行政が計画した地方創生に係る事業に対して、企業が寄附する制度)の実施に向けて、企業にも魅力がある社会貢献性の強い新規事業の企画・実施に取り組みます。
				款	2	総務費		まちづくり戦略			
				項	1	総務管理費	根拠計画				
				目	15	ブランド戦略推進費					
担当課	企画部	ブランド戦略課	内線	2278							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高山市を応援してくださる方の想い、願いを受け止め、市を特徴付ける主要な事業を推進する。</li> <li>・財源確保を図るとともに、贈呈品の発注による地場産品、サービスの販売促進による地域内産業の活性化を図る。</li> <li>・企業とのパートナーシップによる地方創生の推進を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附の申出受付、寄附金の採納</li> <li>・ふるさと寄附のPR</li> <li>・寄附者への贈呈品送付、寄附金の使途等のお知らせ</li> <li>・企業版ふるさと納税の推進 ほか</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等	主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	152,746	141,094	184,220			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	152,746	141,094	184,220			
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと寄附贈呈品	119,000	110,115	134,000		
	高島屋カタログへの掲載	3,200	1,100	1,100		
	ポータルサイトの運営	26,366	25,902	39,600		
◎ 1	ふるさと寄附推進業務委託			8,800		

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		472,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
476,437	471,900	471,900	287,680	
476,437	471,900	471,900	287,680	
査定額	説明			
330,000				
0				
97,000				
44,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附金の採納 9,223件 352,001,000円</li> <li>・ふるさと寄附贈呈品送付件数 9,185件</li> <li>・ふるさと寄附贈呈品数の拡大(344→440アイテム)</li> <li>・企業版ふるさと納税制度の活用 協力企業4社1グループ 寄附金額10,200千円</li> <li>・クラウド型のふるさと納税管理システム導入、送料の一括清算、契約の見直しなど、総合的かつ抜本的な見直しを実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税ポータルサイトの受入窓口の拡大により、寄附件数・寄附金額ともに増加した。</li> <li>・企業版ふるさと納税について、国から地域再生計画の認定を受け、飛騨高山文化芸術祭開催事業など5事業に活用した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間のノウハウを活用したeコマース戦略の展開、ポータルサイトの見直し、事業者や返礼品の拡充を行い、寄附の増加や関係人口の獲得を図る。</li> <li>・企業版ふるさと納税を活用し、官民のパートナーシップによるまちづくりを進める。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附額のさらなる増加を目指し、お礼の品の充実やPRの強化など、民間のノウハウを活用したふるさと寄附の推進に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容を精査</li> <li>・高島屋カタログへの掲載については、実績等を踏まえ見送り</li> </ul>
市長査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおりに</li> </ul>

# 主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	21580 ふるさと寄附推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 ブランド戦略課
枝番・内容	1 ふるさと寄附の推進のための業務委託		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R3拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2278	
		<input type="checkbox"/>		目		15	ブランド戦略推進費	作成年月	R2.11	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	寄附額の更なる獲得のため、民間のノウハウを活用したふるさと寄附推進業務の実施	概要	令和2年度は、事業者へのWeb展開対策勉強会と4つある寄附受入ポータルサイトのうち2サイトを重点的にブラッシュアップいただく業務を民間に委託した。令和3年度は、更なる寄附獲得のため、寄附受入ポータルサイト5つ全てのブラッシュアップ、また寄附受入業務を全て委託し、事業者の開拓・お礼品の拡充・開発から、ふるさと納税のPRなど幅広く業務を展開していただく内容で民間会社に業務を委託する。
----	--	----	---

### [参考] H31決算(Do・Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

### [参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	8,800
主な経費	委託料	
	・お礼品のネット検索対策	
	・事業者への勉強会	
	・主要お礼品のブラッシュアップ	
対前年度増減額(当初予算)		8,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### R3当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	44,000
主な経費	委託料	
	・お礼品のWeb展開対策	
	・事業者への勉強会	
	・事業者、お礼品の拡充	
対前年度増減額(当初予算)		35,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>更なる寄附獲得を目指し、ネット販売技術を有した民間業者に、掲載しているお礼品の写真、文章等のブラッシュアップや、事業者へのネット販売対策の勉強を実施いただく。</p>	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
次年度以降の考え方(担当課)	

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お礼品のネット検索対策 ふるさとチョイス、楽天のお礼品全てのネット検索対策。お礼品名称を修正し、寄附者に訴求する内容への更新する。</li> <li>・事業者への勉強会 9月に2回勉強会を予定。事業者とお礼品の開発方針やブラッシュアップ内容の擦り合わせを行う。</li> <li>・主要お礼品のブラッシュアップ 上記勉強会で擦り合わせた内容を元に、新規お礼品登録、開発を行い、ふるさとチョイス、楽天、ふるなびにお礼品登録を行う。</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附の推進のための業務委託(R2年度内)</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	

事業実績、評価等	
<p>[事業内容]</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お礼品のWeb展開対策 全ての寄附受入ポータルサイト(ふるさとチョイス、楽天、ふるなび、さとふる、三越伊勢丹※令和3年度新規導入予定)のネット対策を実施する。お礼品名称から、文章、中身、写真などすべての項目を修正し、寄附者に訴求する内容への更新する。</li> <li>・事業者への勉強会 定期的に事業者への勉強会を実施し、寄附者に訴求するためのネット販売ノウハウを事業者に行う。ブラッシュアップのみではなく、事業者側の自主的なお礼品開発や写真修正を促す。</li> <li>・事業者、お礼品の拡充 事業者への営業活動の上、事業者数の増加、お礼品の数の増加を図る。</li> <li>・ふるさと納税PR活動 各サイトのメルマガを使用した寄附者へのリピーター促進活動。各サイトでのイベントや特集への掲載や、高山市独自のイベント等を行い、寄附増加を図る。</li> <li>その他、プロポーザル契約により提案事業を実施</li> <li>・寄附受入管理業務など 各サイトからの寄附の受入管理、お礼品の受発注、事業者、寄附者の対応。またクレーム対応など。※寄附受入状況に合わせて、効果的なPR活動や施策を実施するうえで、本業務を委託することで合理化を図る。</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附の推進のための業務委託(R3年度内)</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	